



長大橋技術など紹介
大日本コンサルがフィ
リピンでレクチャー

大日本コンサルタントは2
ー4日の3日間、フィリピン
の公共事業道路局(DPH)
で長大橋建設技術にかかわる
レクチャーとワークショップ
を開いた。写真。同社から4
人が講師を務め、DPWHの
職員約50人に対して、同社が
国内外で培ってきた長大橋や
特殊橋梁の技術を紹介すると
ともに、意見交換などを通じ
て技術的な交流を深めた。
フィリピンは、経済成長が
目覚ましいものの、インフラ
整備が遅れており、島しょ間

を結ぶ交通手段が船舶しか
なく、経済成長の妨げになっ
ている。このため、近年、こ
れを解消するために超長大橋
を含んだ「島しょ間橋梁計画」
が進められている。レクチャ
ーとワークショップは、日本
の長大橋建設にかかわる技術
を学びたいとのDPWHの要
望から実現した。

初日にあいさつした新井伸
博社長は「今回のワークショ
ップを契機に、当社の技術支
援によりDPWHが主体とな
ってコストや維持管理性に優
れる長大橋建設に取り組み
ることができることを願って
いる」と述べた。

同社は、ワークショップを
きっかけとして、同国の長大
橋建設にかかわる計画・設計
の受注獲得にもつなげてい
きたい考えだ。